

授業科目名	宇宙芸術ワークショップ 2017
科目番号	02RB312
単位数	2.0 単位
標準履修年次	1 - 3 年次
時間割	夏季休業中, 秋AB 随時
担当教員	逢坂 卓郎
授業概要	航空機による微小重力フライト実験を通して、重力の無い (0G=ゼロジー) 場においてはじめて可能となる表現の探求を行う。宇宙開発に於ける成果は、獲得した地球外からの視点と、無重力環境による新たな世界観の創出である。無重力環境では水平と垂直の概念と共に感覚も解放される。0G Art のモデルを制作し実際の無重力空間で実証実験を行なう。身体的な体験を伴う実験を通し、個人の研究を新しい視点から捉えると共に、工学やアートの在り方について、また、私たちが生きて来た環境や条件、つまり地球と私たち自身をも再考する契機となる事を目的とする。
備考	受講生は本プログラムの学生に限る。宇宙芸術ワークショップ 2016(02RB311) の単位取得者は履修不可。教室は EMP スタジオ。
授業形態	実習・実験・実技
授業形態の補足	
教育目標との関連	
授業の到達目標	実験前の予測と後の得られた結果による成果と課題の整理
授業計画	航空機による微小重力フライト実験を通して、重力の無い (0G=ゼロジー) 場においてはじめて可能となる表現の探求を行う。宇宙開発に於ける成果は、獲得した地球外からの視点と、無重力環境による新たな世界観の創出である。無重力環境では水平と垂直の概念と共に感覚も解放される。0G Art のモデルを制作し実際の無重力空間で実証実験を行なう。身体的な体験を伴う実験を通し、個人の研究を新しい視点から捉えると共に、工学やアートの在り方について、また、私たちが生きて来た環境や条件、つまり地球と私たち自身をも再考する契機となる事を目的とする。 1)8/10 第1回オリエンテーション, 9/7 第2回オリエンテーション 2)10/5 リサーチ・アイデア:パワーポイント発表 3)10/12 リサーチ・アイデア:モデル発表+JSF 4)10/19 モデルのシミュレーション発表 5)10/26 実験フライトの説明 6)11/2 実験フライトの説明 7)11/7-11/9 名古屋市2泊:名古屋小牧空港にて飛行実験 8)11月末(予定) 報告会(実験成果を記録映像などで発表) 実験日: 11月名古屋入、2日間小牧空港実験(11/8、11/9) 要:健康診断書
履修条件	
成績評価方法	出席。作品のオリジナリティー、テーマ、完成度
授業外における学習方法	
教科書	1. 逢坂卓郎 共著 誠文堂新光社 2015, なぜ人は宇宙を目指すのか 2. Nicola Triscott & Rob La Frenais The Arts Catalyst 2005,ZEROGRAVITY
参考書	
オフィスアワー	
受講生に望むこと	0G Art の歴史とリサーチ, 芸術実験目的 作品のオリジナル性
欠席の場合の措置	

関連科目	
TF・TA	
キーワード	15 秒間 映像記録 ニュートラル 夢